

社協だより

『社協』とは、『社会福祉協議会』の略称です。

社会福祉法人
南関町社会福祉協議会

南関町小原1405 (旧老人憩いの家)
TEL 53-2700・69-9020
FAX 53-2744

平成27年
11月15日発行
100号

災害時応援協定を結び、町との関係強固に

10月28日
町役場

～災害ボランティアセンターの設置及び運営に関する応援協定の締結～



10月28日、町役場で佐藤安彦町長と、社会福祉協議会の松村公正副会長が災害ボランティアセンター設置及び運営に関する協定書に調印しました。

この協定は、町が社協にセンターの設置及び運営を要請し、センター運営の際に、町より、不足している人員の確保や、物資等の協力を社協が受けるものです。

調印式には、社協理事のほか、南関町ボランティア連絡協議会からも立会人として参加いただきました。

調印をおこなった松村副会長は「この災害ボランティアセンターは予期せぬ大災害の時、住民の大きな力となるでしょう。その支援は災害で心身が傷ついた人の心を元気づけると確信しています」と強い気持ちを語りました。

そもそも、災害ボランティアセンターってなに？



大規模災害（地震・風水害等）の発生で大きな被害を受けた場合、町内を始め、町外・県外から訪れるボランティアの受け入れ体制の確保や円滑で効果的な救済活動を実施する事ができるよう社会福祉協議会が主体となって立ち上げるセンターです。



協定書に調印を行う
佐藤町長(左)と松村社協副会長(右)

光る汗に声援がとぶ！

～福祉スポーツ大会に参加 353人～

10月23日
農村広場



○福祉スポーツ大会参加団体

- ・老人クラブ連合会
- ・特別養護老人ホーム延寿荘
- ・身体障害者福祉協議会
- ・和楽荘デイサービス南関の里
- ・ひとり親家庭支援の会
- ・民生児童委員協議会
- ・うすま苑
- ・陽光学園
- ・こどもの丘保育園
- ・日向ひよっここ南関笑福隊

10月23日、農村広場で福祉スポーツ大会を開催しました。

町内の各福祉団体ほか、園児、施設利用者が各種競技や踊りに汗を流しました。

参加者は「秋晴れの中、体を動かすと気持ちいい。久しぶりに汗をかきました」と競技を通じて楽しいひとときを過ごしました。

2015 南関町 健康と福祉のつどい



■第1部 講演 「東日本大震災復興支援に関わって」～支援から始縁へ～

い や な が え り
■講 師：彌永 恵理氏

平成23年に起きた東日本大震災の復興支援に携わり、復興支援事務所の代表として活動。

震災から4年が経過した現在も、被災地との関わりを続けている。

■第2部 講演 い くら に わ か 伊倉仁○加「あなどるな！地域の力」

■出演■
い くら
伊 倉
に 加
仁○加
保存会



11/27 午前
(金)

南の関うから館 2F

(受付9:10～)

10:00 開会～

12:30 閉会

●オープニングアトラクション
うすま太鼓 (9:40～)

●展示コーナー ●福祉功労者表彰

社協活動写真

健康パンフレット ●花苗プレゼント ほか

主催：南関町健康づくり推進協議会

※内容等は変更になる場合があります。

お問い合わせ先：保健センター

☎53-3298

社会福祉協議会

☎69-9020

継続こそ力なり

～久重北区防災訓練～

9月13日
久重北区



トーク No.5



ならはら
奈良原 ゆみさん

私は、小原に住んでいる奈良原ゆみです。
8月末の台風で私の住んでいる地域は翌日まで停電し、日頃、気づかない不慣れと不安を感じました。
私には小さな子どもがいますが、周囲の方に声をかけてもらって地域の中で子育てをさせていただいています。
地域では、核家族や一人暮らし世帯も増えているので、隣の顔が見える関係で支えあって暮らしていければ良いと思います。
次は武田京子さんに、バトンタッチします。



二人組になり人工呼吸AEDの操作方法を学びました。



▶三角巾を使用したケガの応急処置

9月13日、久重北区で防災訓練が行われました。
2度目の開催となった今年は、ハイゼックス(訓練用の炊飯袋)を使用した炊出し訓練に挑戦されたほか、AEDの操作を学びました。
また、訓練には久重北区を担当している堀千鶴子民生委員も参加し、区長、福祉員と共に地域で避難が困難な方の把握も行われていました。

平成27年度 南関町社会福祉協議会会員のご加入ありがとうございました。

今年度は 3,106 世帯の方々に会員になっていただきました。南関町社会福祉協議会では、皆さまから寄せられた会費 959,900 (円) で、様々な地域福祉活動を行っています。ご協力ありがとうございました。

善意のご紹介 《香典返しの御礼》

平成27年6月1日～平成27年10月31日 受付分
社会福祉活動資金として、次の方々からご寄付を頂きました。心より厚くお礼申し上げます。(敬称略)

寄付者	故人	寄付者住所	寄付者	故人	寄付者住所
多田隈譲二	京子	四ツ原	平石辰男	貞義	高久野
境洋子	オワル	関町	猿渡元子	泉	関外目
武田ちよ子	ミドリ	関外目	福山哲子	嘉人	関東
江川カシコ	一誠	上長田	伊東光明	閏一	久重
坂田ミヤ子	清造	関町	立山照広	照雄	関下
原賀すい子	弘明	豊永	田中兼吉	久子	関町
片山誠	サチヨ	関町	松本憲一	キヨ子	相谷
大木緑	義勝	四ツ原	柳田トミコ	久壽	豊永
松原治郎	ケイ	高久野	尾田政敏	逸子	四ツ原
又丸シナエ	隆義	相谷	塚本弓子	井本百合子	豊永
境田敏高	マサ子	四ツ原	井下喜代子	英憲	久重
末竹昭弘	敏彦	関町			
古田裕士	福山睦男	山鹿市			
〃	福山恵美子	〃			
舂永廣行	チジ子	長山			
浦田恭子	英之	相谷			

一般寄付のご紹介 (敬称略)

日向ひよっとこ南関笑福隊有志一同
上田数吉氏叙勲祝賀会
上田公明、池田栄子

法律相談のご案内

- 日程 12月11日(金)
- 時間 13:00～15:00
- 場所 町公民館 第一会議室
- 予約受付 先着5名まで
- 受付期間 11月30日(月)～12月4日(金)
- ※事前予約が必要です。当日受付は致しません。
- ※一度相談された同じ内容の相談はご遠慮ください。

心配ごと相談

- 場所 社会福祉協議会 相談室
- 時間 13:00～15:00
- 日程 12月10日(木)・24日(木)

問い合わせ先

南関町社会福祉協議会

南関町小原1405 (旧老人憩いの家)
TEL 53-2700・69-9020/FAX 53-2744

夏イベントの思い出

ワーク キャンプ

7月28～29日(小学生) たまきな荘
8月8日(社会人) うすま苑



夏休み ひまわり教室

8月5～7日(低学年)
8月19～21日(高学年)



僕が描いた絵が
キーホルダーになったよ



夏休みの小学生を対象に、低学年45名(8月5日～7日) 高学年59名(8月19日～21日)の計6日間、南関町農業就業改善センターで開催し、夏休みの宿題や、福祉体験学習などを行いました。



また、8月8日に坂下地区にある障害者支援施設うすま苑・障害児入所施設陽光学園で、高校生以上を対象としたワークキャンプを開催し、2人が参加しました。



7月28日～29日、玉名市の障害者支援施設「たまきな荘」で、小学生ワークキャンプを開催しました。
町内の小学4～6年13人が参加し、障がい者スポーツ、施設見学や車いす操作を体験し、障がいへの理解を深めました。

ひまわり教室にボランティアとしてご協力いただいた団体(順不同)

- 南関町民生児童委員協議会 ○南関町老人クラブ連合会 ○南関町地域婦人会 ○南関町食生活改善推進員協議会
○三加和福祉会(和楽荘デイサービス南関の里、グループホーム和楽の里、特別養護老人ホーム和楽荘) ○南関中学校
○南関高等学校 ○九州看護福祉大学 ○南関町ボランティア連絡協議会 他、多くの個人ボランティアさんが協力してくださりました



世代間交流

8月17日 交流センター
小学生 53人 大人 35人

町福祉課と共催で世代間交流事業(オセロ大会)を開催しました。
対局後はバルーンアートの藤岡秀和プロから子ども達に抽選で作品のプレゼントがあり、大きな作品を当てた子どもは、嬉しそうに持って帰りました。

大人の部

- 1位 大倉 テルコさん
2位 田中 造酒藏さん
3位 坂本 慶子さん

高学年の部 (小学4～6年)

- 1位 坂井 琳哉さん
2位 植田 創一朗さん
3位 高木 美玖さん

低学年の部 (小学1～3年)

- 1位 永杉 匡也さん
2位 猿渡 悠花さん
2位 多田隈 綾乃さん



九州看護福祉大学
川崎 剛さん
社会福祉学科4年



九州看護福祉大学
大野 かわりさん
社会福祉学科4年

5週間という短い期間でしたが、南関町の方々の温かさを感じる実習でした。

各事業や、台風時の支援など経験して、社会福祉協議会の存在が南関町の人々がしあわせに暮らして行くための役割を担っていることが分かりました。

実習では、夏休みイベントや各事業を通じて、地域の中での社協の必要性を学ぶことができました。また、その中で南関町の人々の暖かみに触れ、有意義な実習となりました。

この学びを今後の大学生活と将来に活かしていきたいと思います。

南関町のみなさん、
お世話になりました。

実習生のご紹介

実習期間(平成27年8月3日～9月2日)